

世界史

世界史

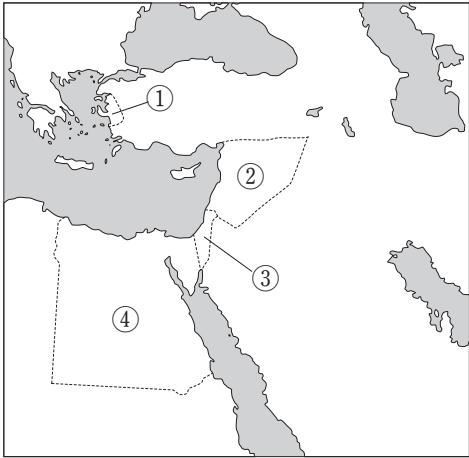
第1問 20世紀のイスラーム諸国の状況について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 第一次世界大戦中の1916年、イギリス・フランス・ロシアは 協定を結び、オスマン帝国領を分割する際の勢力範囲をとり決めた。①第一次世界大戦後の中東の勢力範囲は、この協定に沿って確定されたといえる。敗戦国となったオスマン帝国は、領土の多くを失って解体の危機にさらされたが、ムスタファ＝ケマルのトルコ革命によってトルコ共和国が樹立された。一方、アラブ民族の統一をめざして1916年に独立を宣言したヒジャーズ王国は、列強のアラブ地域分割や国王の失政などによって支持を失った。その後ヒジャーズ王国は、イギリスが支援するネジド王国の に征服されてヒジャーズ＝ネジド王国となり、1932年にはサウジアラビア王国と改称した。やがて西アジアには多くの②イスラーム諸国が独立を果たしたが、③様々な利害の対立から情勢が不安定な国が多い。

問1 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アーサイクス・ピコ イーイブン＝サウード
- ② アーサイクス・ピコ イームハンマド＝アフマド
- ③ アーフセイン・マクマホン イーイブン＝サウード
- ④ アーフセイン・マクマホン イームハンマド＝アフマド

問2 下線部①に関連して、第一次世界大戦後にフランスの委任統治領とされた地域として正しいものを、次の地図中の①～④のうちから一つ選べ。



問3 下線部⑥に関連して、19世紀後半、イスラーム諸国の連帯を訴えてパン＝イスラーム主義を唱えた思想家として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① ムハンマド＝アリー ② ミドハト＝パシャ
③ アフガーニー ④ ティラク

問4 下線部③に関連して、第二次世界大戦後のアラブ諸国の動きについて述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 4

- a エジプトは、イスラエルと平和条約を結んだ。
b イラクは、イラン＝イラク戦争後、クウェートに侵攻した。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B イランでは、第一次世界大戦後に軍人のレザー＝ハーンがクーデタによって実権を握り、1925年に ウ 朝を開いた。レザー＝ハーンはその後積極的に近代化を推進し、教育改革などの諸改革を断行した。1935年には国名をペルシアから「④ アーリヤ人の国」を意味するイランと改めた。

第二次世界大戦後の1951年に政権についた エ は、イギリス資本のアングロ＝イラニアン石油会社を接収して石油の国有化をはかった。しかし、国際石油資本による圧迫により国際石油市場から孤立し、財政難を招いたため、国王派のクーデタによって失脚した。その後イランでは王政への不満が高まり、e 1979年の革命によって王政が廃止され、イラン＝イスラーム共和国が成立した。

問5 空欄 ウ ・ エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① ウーカージャー エーホメイニ
② ウーカージャー エーモサデグ
③ ウーパフレヴィー エーホメイニ
④ ウーパフレヴィー エーモサデグ

問6 下線部④に関連して、前1500年ごろインドに進入したアーリヤ人について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① セム語系の民族であった。
- ② パンジャーブ地方に定住した。
- ③ インダス文明を築いた。
- ④ ガズナ朝を建てた。

問7 下線部⑤に関連して、イラン＝イスラーム共和国の成立以降に起こった出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① パレスチナ暫定自治協定が調印された。
- ② イラク戦争でフセイン政権が崩壊した。
- ③ アラブ石油輸出国機構(OAPEC)が結成された。
- ④ ソ連がアフガニスタンに軍事介入した。

C イギリスの支配下にあったインドでは、第二次世界大戦後、ヒンドゥー教徒の多いインドとイスラーム教徒の多いパキスタンの2国に分かれて独立し、パキスタンでは が初代総督になった。その後、^(f) インド・パキスタン両国は、3度にわたって戦い、対立が続いている。

19世紀末以来、マレー連合州としてイギリスの保護領となっていたマレー半島南部は、第二次世界大戦後の1957年、イギリスから完全に独立してマラヤ連邦となり、これにサラワクなど3地域が加わって、1963年にマレーシアが結成された。その後マレーシアではマレー人優遇政策をめぐって対立が起こり、1965年にはリー＝クアンユーの指導で がマレーシアから分離・独立した。

オランダ領東インドでは、20世紀ごろから民族運動が高まり、第二次世界大戦後、インドネシア共和国として独立し、^(g) スカルノが初代大統領となった。

問8 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オーバオダイ カーラオス
- ② オーバオダイ カーシンガポール
- ③ オージンナー カーラオス
- ④ オージンナー カーシンガポール

問9 下線部㉔について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

a 両国は、カシミール地方をめぐって対立している。

b パキスタンの支援を受けたバングラデシュが、インドから独立した。

① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤

③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問10 下線部㉕について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

① アジア＝アフリカ会議(バンドン会議)を開催した。

② アメリカと太平洋安全保障条約(ANZUS)を結んだ。

③ ドンゾー(東遊)運動を推進した。

④ 「大躍進」の失敗で失脚した。

第2問 科挙の歴史について述べた次の文**A**～**C**を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 三国時代の魏に始まる官吏任用制度である **ア** は、門閥貴族の形成を促し、[Ⓐ]貴族が高級官職を独占する状況をつくった。隋はこれにかえて、学科試験による科挙を導入し、広く人材を求めたが、隋・唐代には、依然として貴族が大きな勢力を持ち、父祖の官位によって一定の位官を与えられる蔭位の制も並行して行われた。690年に皇帝となった[Ⓑ]則天武后は、貴族に対抗するため科挙官僚を重視し、流れを大きくかえるきっかけをつくった。その後貴族は、9世紀後半の **イ** に始まる[Ⓒ]唐末五代の戦乱の中で没落した。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **11**

- ① **ア**－郷挙里選 **イ**－黄巢の乱
- ② **ア**－郷挙里選 **イ**－赤眉の乱
- ③ **ア**－九品中正 **イ**－黄巢の乱
- ④ **ア**－九品中正 **イ**－赤眉の乱

問2 下線部[Ⓐ]に関連して、魏晋南北朝時代には独特の貴族文化が栄えたが、この文化を支えた人物として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **12**

- ① 謝靈運 ② 昭明太子 ③ 王羲之 ④ 錢大昕

問3 下線部[Ⓑ]について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- ① 国号を周と改めた。
- ② その治世は、「貞観の治」とよばれた。
- ③ 募兵制を始めた。
- ④ 仏国寺を建立した。

問4 下線部[Ⓒ]について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- a** 朱全忠は、唐を滅ぼした。
- b** 五代の諸王朝は、すべて長安を都とした。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
- ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

B 宋(北宋)では、太祖趙匡胤がとった文治主義によって科挙の権威が高まり、科挙は官吏登用のほぼ唯一の道として確立された。このころ④科挙の合格者を多く輩出したのは、おもに経済力のある新興地主層の人々であった。太祖は皇帝を試験官とする殿試を新設したが、これによって皇帝と官僚のつながりが増し、皇帝独裁体制が強化された。新法を実施した を宰相に起用した神宗の時代には、いくつかあった科挙の科目は「進士科」に統一された。進士科は本来、詩文などの才能を問う試験であったが、このときから経書の解釈を中心に試験が課されることになった。科挙は、⑤中国北部を支配した遼や金でも実施されたが、元では当初科挙は停止され、14世紀に復活された。明や清では、地方に在住する科挙合格者や官僚経験者は とよばれ、有力者として地方社会に大きな影響力を行使した。

問5 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウー王安石 エー郷勇
- ② ウー王安石 エー郷紳
- ③ ウー司馬光 エー郷勇
- ④ ウー司馬光 エー郷紳

問6 下線部④について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a** 宋代の新興地主層は、形勢戸とよばれた。
- b** 科挙官僚を出した家は官戸とよばれた。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
- ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問7 下線部⑤に関連して、遼および金について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 遼も金も、女真(女直)によって建てられた。
- ② 遼も金も、自らの文字を持たなかった。
- ③ 遼も金も、宋と和約を結んだ。
- ④ 遼も金も、モンゴル人に滅ぼされた。

C 中国では宋代以降書院とよばれる民間の教育施設が設立された。明代後期、^①万暦帝に免職された顧憲成は、故郷で宋代からあった由緒ある書院を再興して政治批判を展開し、政界に大きな影響力をもった。彼らは 派とよばれたが、これはこの書院の名に由来する。

清代に入ると、科挙は一層複雑化した。また、^②清末には西欧諸国の圧迫に対抗して近代化を行う必要があるのに、古典の知識のみを問う科挙は時代遅れであるとする批判も高まった。19世紀末、変法運動を主導した は科挙や学制の改革・官吏の整理などをめざした改革に着手したが、この試みは保守派のクーデタで挫折した。その後の1905年、科挙は廃止され、その役割を終えた。

問8 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① オー開化 カー李鴻章
- ② オー開化 カー康有為
- ③ オー東林 カー李鴻章
- ④ オー東林 カー康有為

問9 下線部^③に関連して、万暦帝(位1572～1620年)の時代に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イエズス会宣教師のカスティリオーネが活躍した。
- ② 張居正が中央集権的な改革を行った。
- ③ 地丁銀制が施行された。
- ④ 『四庫全書』が編纂された。

問10 下線部^⑤に関連して、清末に起こった次の出来事 **a**～**c** が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- a** 同治帝が即位した。
- b** 義和団事件が始まった。
- c** アヘン戦争が始まった。

- ① **a** → **b** → **c** ② **a** → **c** → **b** ③ **b** → **a** → **c**
- ④ **b** → **c** → **a** ⑤ **c** → **a** → **b** ⑥ **c** → **b** → **a**

第3問 ヨーロッパで「大帝」や「大王」とよばれた君主について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A フランク王国のカール大帝(シャルルマーニュ)は、^aカール＝マルテルの孫にあたる。768年に国王に即位したカールは、**ア**のランゴバルド王国を滅ぼすなど、約半世紀の治世の間に50回をこえる軍事遠征を行ってフランク王国の領土を拡大し、西ヨーロッパの主要部分をほぼ統一した。彼は王国の広大な領域を州に分け、各州に**イ**を任命して治めさせた。フランク王国はビザンツ帝国と並ぶ強国となったため、^b当時ビザンツ帝国と対立していたローマ教皇はフランク王国に接近した。800年、教皇はカールに西ローマ皇帝の帝冠を与えて「西ローマ帝国」の復活を宣言し、これにより西ヨーロッパ中世世界が成立した。カールの死後には内紛が起こり、やがて国は3つに分裂し、^cノルマン人やマジヤール人など、外部勢力の侵入にみまわれた。

問1 空欄**ア**・**イ**に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**21**

- ① **ア**—北イタリア **イ**—サトラップ
- ② **ア**—北イタリア **イ**—伯
- ③ **ア**—大ブリテン島 **イ**—サトラップ
- ④ **ア**—大ブリテン島 **イ**—伯

問2 下線部^aについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**22**

- ① カロリング朝を開いた。
- ② ラヴェンナ地方を教皇に寄進した。
- ③ トゥール・ポワティエ間の戦いに勝利した。
- ④ カロリング＝ルネサンスをおこした。

問3 下線部^bに関連して、両者の対立を表す語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**23**

- ① 叙任権闘争 ② ツンフト闘争
- ③ 文化闘争 ④ 聖像崇拜論争

問4 下線部㉔について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

a ノルマン人の一派(ルーシ)の首領ロロは、ノヴゴロド国を建てた。

b マジャール人は、ブルガリア帝国を建てた。

① a－正 b－正 ② a－正 b－誤

③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B ピョートル1世(大帝)はロマノフ朝の君主である。彼は^㉔西欧諸国を視察して西欧化政策を進め、工業の育成をはかった。対外的には^㉔オスマン帝国と争い、1700年以降はバルト海一帯をおさえる ウ と北方戦争を戦ってこれに勝利した。また、バルト海沿岸にペテルブルクを建設して、これを「西欧への窓」とした。なお、ピョートル1世はその死の直前、エ に命じてアジアとアメリカ大陸間を探検させたが、この探検家の名は現在、ロシアとアラスカを隔てる海峡の名に残されている。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① ウーポーランド エーバーリング

② ウーポーランド エーラクスマン

③ ウースウェーデン エーバーリング

④ ウースウェーデン エーラクスマン

問6 下線部㉔に関連して、ロシアと西欧諸国との関係について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

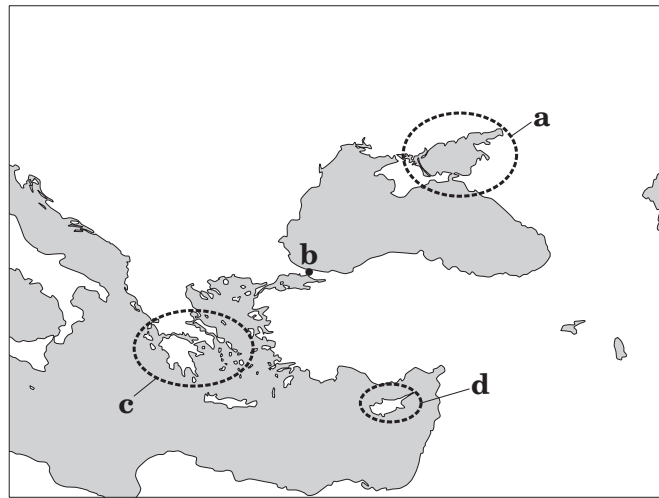
① ナポレオン1世は、ロシアに遠征した。

② ロシア皇帝アレクサンドル1世は、ウィーン会議に出席した。

③ ロシアとドイツは、再保障条約を結んだ。

④ ロシアは、オーストリアと結んで第一次世界大戦に参戦した。

問7 下線部⑥に関連して、次の地図中の a～d の説明として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27



- ① aーピョートル1世の時代に、ロシアが進出を果たした。
- ② bーロシアがこの都市の管理権を主張したことから、クリミア戦争が始まった。
- ③ cークリミア戦争の結果、ロシアの支援で独立した。
- ④ dーベルリン会議の結果、ロシアがオスマン帝国から獲得した。

C プロイセンの起源となる国は、^⑥12～14世紀に行われたドイツ人の東方植民にさかのぼる。フリードリヒ2世(大王)は、18世紀初めに王国に昇格したプロイセンの第3代国王である。フリードリヒ2世は即位するやいなや、マリア＝テレジアの家督相続に反対してオーストリアと戦った。さらに続く七年戦争によって資源の豊富な オ を確保し、プロイセンをヨーロッパの強国の一員におし上げた。その後^⑦ポーランド分割に参加することで、東方にも領土を広げた。その一方で、フリードリヒ2世は詩文や音楽にもすぐれ、またベルリン郊外のポツダムに カ 様式の代表とされるサンクスーシ宮殿を建てるなど、文化人としても名声を博した。

問8 空欄 オ ・ カ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① オーシュレジエン カーバロック
- ② オーシュレジエン カーロココ
- ③ オーシュレスヴィヒ カーバロック
- ④ オーシュレスヴィヒ カーロココ

問9 下線部㉔について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

a ドイツ騎士団領などが建設された。

b スペインの海外進出と同時期に行われた。

① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤

③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問10 下線部㉕に関連して、この地にワルシャワ大公国が成立した時期として正しいものを、次の年表中の①～④のうちから一つ選べ。

1919年 パリ講和会議でポーランドの独立が承認される

1939年 ドイツがポーランドに侵攻

1956年 ポーランド反ソ暴動(ポズナニ暴動)が起こる

第4問 古代国家を衰退や滅亡に導いた異民族の侵入について述べた次の文**A**～**C**を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 前21世紀、エジプト古王国滅亡後の混乱を收拾して、ナイル川中流域の **ア** を都とする中王国が成立した。中王国時代には、中央集権化と官僚組織が整備されたが、中王国時代末期の前17世紀ごろ、^aシリア方面からアジア系とされる遊牧民が侵入し、約1世紀の間エジプトを支配した。

5～6世紀、中央アジアではエフタルとよばれる騎馬遊牧民が強大となり、周辺国家に侵入をくり返した。イランではササン朝がエフタルと激しく対立したが、**イ** は突厥と結んでエフタルを挟撃し、これを滅ぼした。インドでは^bグプタ朝がエフタルの侵入で弱体化したとされる。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① **ア**－テーベ **イ**－ホスロー1世
- ② **ア**－テーベ **イ**－シャープール1世
- ③ **ア**－メンフィス **イ**－ホスロー1世
- ④ **ア**－メンフィス **イ**－シャープール1世

問2 下線部^aについて述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

- a** この遊牧民は、「海の民」とよばれる。
- b** 彼らは、新王国によってエジプトを追放された。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
- ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問3 下線部^bについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **33**

- ① ガンダーラ美術が発達した。
- ② 唐から玄奘が来訪した。
- ③ セレウコス朝シリアと戦い、領土を獲得した。
- ④ カーリダーサが『シャクンタラー』を著した。

B アルプス以北のヨーロッパでは、前6世紀ごろから 人が広範囲に定住していたが、バルト海沿岸を居住地とするゲルマン人は、しだいに彼らを追いやって居住範囲を南方に広げた。紀元前後ごろには、ライン川とドナウ川を結ぶ線で、③地中海世界に領土を拡大していたローマと境を接するようになった。以後、勢力を接した両者の間に様々な関係が生じた。④376年、ゲルマン人の一派がドナウ川を渡ってローマ帝国領内に侵入すると、これを皮切りに他のゲルマン諸部族も大規模な移住を開始した。この混乱の中、⑤テオドシウス帝の死に際して、ローマ帝国は東西に分裂し、西ローマ帝国は476年にゲルマン人傭兵隊長 によって滅ぼされた。

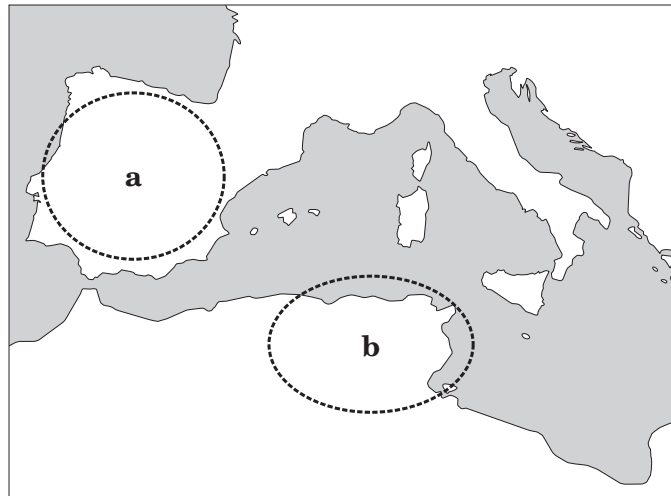
問4 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウーケルト エーオドアケル
- ② ウーケルト エーテオドリック
- ③ ウーフン エーオドアケル
- ④ ウーフン エーテオドリック

問5 下線部③に関連して、ローマの領土拡大について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カルタゴと戦い、シチリア島を獲得した。
- ② パルティアと戦い、ガリアを奪った。
- ③ プトレマイオス朝を滅ぼし、エジプトを支配した。
- ④ マケドニアを征服し、東地中海に進出した。

問6 下線部④に関連して、この一派の名称と、移動後の最終建国地を示した次の地図中の **a** ・ **b** の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36



- ① ヴァンダル人－**a** ② ヴァンダル人－**b**
 ③ 西ゴート人－**a** ④ 西ゴート人－**b**

問7 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① ニケーア公会議を開いた。
 ② ローマ帝国の領土を最大とした。
 ③ 『自省録』を著した。
 ④ キリスト教を国教化した。

C 3世紀後半、中国は晋(西晋)によって統一されたが、まもなく一族の諸王が帝位を争う オ が起こった。諸王は、このころ華北西北や北部に移住していた遊牧諸民族の武力を頼って相互に争ったため、五胡と総称される遊牧諸民族の侵入を招き、4世紀前半、西晋は五胡の一つである f 匈奴によって滅ぼされた。五胡は華北一帯に次々と建国して興亡し、五胡十六国とよばれる戦乱の時代が約1世紀にわたって続いた。やがて五胡の一つ鮮卑が建てた g 北魏が華北を統一したが、同じころ、モンゴル高原では カ が強大となって北魏と対抗した。

問8 空欄「オ」・「カ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① オー呉楚七国の乱 カー柔然
- ② オー呉楚七国の乱 カージュンガル
- ③ オー八王の乱 カー柔然
- ④ オー八王の乱 カージュンガル

問9 下線部④に関連して、匈奴の歴史について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 39

- a** 冒頓単于は、前漢の高祖と戦った。
- b** 安史の乱の鎮圧に協力した。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
- ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問10 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 40

- ① 北魏前期には、建康を都とした。
- ② 占田・課田法が発布された。
- ③ 太武帝は、漢化政策を推進した。
- ④ 雲崗や竜門などの石窟寺院が造営された。

(世界史の問題は終わり)